

みみちゃん通信 NO.4 岐聖大ふぞく幼稚園 発行

雨の多い季節になりました。うっとうしいこの雨も、子ども達が植えた野菜や花には恵みの雨となってすくすくと育ってくれることでしょう。園庭で育てているいろんな植物の様子もちょっと気にしてみてくださいたら嬉しいです。



<年長組>

★**ベランダのミニトマト**…グループごとに品種が違っていろんな色の実がなる予定です。色づいたらちぎってお家に持ち帰ります。

★**ベランダへのネットに登るツルの正体は**…ゴーヤ・ヘちま・ひょうたん・ミニきゅうり・メロン 実がなる日が待ち遠しいです。

★**田んぼの米**…発泡スチロールの箱とタフブネを使ってお米を育てています。これからどんなふう to 成長していくかが楽しみです。

<年中組>

★**南側花壇のひまわりと芝生北側のあさがお**…子ども達の名札が付いているので毎朝、せっせと水やりを行っています。

★**プール南側の畑**…スイカに初挑戦しました。大きな実がなったらみんなで食べようね！



<年少組>

★**ウサギ小屋横の畑**…きゅうり・ナス・ピーマン・トマトと定番の夏野菜です。野菜嫌いの子が少しでも減ったら嬉しいです。



★**保育室前のあさがお**…年中さんの水やりがうらやましくに残った苗をもらって植えました。つるがどんどん伸びてたくさんの花が咲きますように…

知っておこう！トイレトレーニング

排泄の自立には個人差があり、入園までにオムツが外れない子もいます。大人が必要以上に焦ったり、心配したりすることなく、子どもの成長に合わせてゆったりと進めていきましょう。

<排尿のメカニズム>生まれたばかりの赤ちゃんは、大脳が未発達なため尿意は感じず、ぼうこうに尿がたまると延髄の反射で尿がでます。その後、一人歩きができ、言葉を話すなどの成長に従い、大脳の働きが活発になることで尿意を感じるようになります。神経回路が発達すると「ぼうこうがいっぱいになるまで尿をためておく」

→「尿意を感じて、大人に知らせるか、自分からトイレに行く」→「トイレに行ってから排尿する」というように自立していくのです。



<トイレトレーニングの時期>

個人差はありますが、おまるやトイレに興味が出てきたりタイミングが合っとうまくできた時がよいきっかけになることもあります。薄着になって、洗濯物の量が増えても、すぐに乾く夏場がやりやすいとも言われたりしますが、時期がきたらいつでも始めてみてください。もううまくできた時にはお子さんをうーんとほめてあげてください。

(学研 「ほけんだより 12 か月」より)